

決算のあらまし



「財政状況」については、
地方自治法第 243条の 3 第
1 項及び横芝町財政状況書
に関する条例に基づき、作
成・公表されるものです。

59年度に行われた主な建設事業

集会所建設事業 (古川・栗山南部・屋形南)	2,733万円
農道整備事業(新島地区)	3,286万円
農村総合整備モデル事業	6,100万円
道路新設改良事業 (坂田・遠山線ほか)	2億1,175万円
道路維持補修事業	6,670万円
共同利用施設建設事業 (長倉・東町)	5,532万円

かいせつ

昭和59年度の一般会計と国民健康保険・老人保健特別会計の決算が12月定例町議会で認定されました。

一般会計の歳入は27億4575万円で、前年度に比べ5.8%減り、歳出も25億5663万円で、前年度より5.4%減となりました。これは、継続事業であった中央共同利用施設建設事業が、58年度で終了したことによるものです。差し引き1億8912万円が60年度へ繰り越されました。

国民健康保険特別会計の歳入は6億105万円で前年度より2.4%増え、歳出も5億7759万円と対前年度比で3.1%の増となり、差し引き2346万円が60年度に繰り越されました。

老人保健特別会計の歳入は3億4546万円で前年度より3.7%増え、歳出も3億4108万円と対前年度比3.0%増となり、差し引き438万円が60年度に繰り越されました。

区分	負担した税金		使われたお金	
	1人あたり	世帯あたり	1人あたり	世帯あたり
一般会計	51,376 ^円	191,024 ^円	176,673 ^円	656,894 ^円
特別会計 (国民健康保険)	31,492	98,046	66,951	208,440



検診には積極的に参加

完成した長倉共同利用施設

